

複合発行機

小型化、省エネルギー、セキュリティ強化などに対応した駅務業務で使用される駅係員操作型のICカードおよび磁気化券の発行機である。

複合発行機は発行機本体、操作表示器、ファンクションボタン、ジャーナルプリンタ、客用表示器を基本構成とする。

ラインナップとしては、発行部分のみの「キャビネット型」(図1)と発行部分と作業机部分を有する「デスク型」(図2)の2種類をそろえている。

・小型化

前機種より高さを抑え、ローカウンターなどの下に設置できるサイズを実現している。(キャビネット型)

また、発券機構部のほかに制御部と電源部を一つの筐体内に内蔵している。

・多種の発行媒体

ICカード、PET券、大型磁気化券、エドモンソン券、120mm券とさまざまな券を発行することができる。

・省エネルギー

待機時の消費電力を前機種から約20%低減している。

・拡張性

- (1) Bluetoothモジュールを搭載し、タブレット端末で発券機構部の無線遠隔操作や機器状態を把握することができる。
- (2) 金銭処理機と組み合わせたシステムを提供することが可能である。
- (3) クレジットカードリーダを発行機本体に内蔵しているため、クレジットカード機能付きのICカードの定期券発行とクレジット決済の処理を一度に連続して行うことができる。
- (4) モバイルトレイの接続が可能であり、ICカード機能付き携帯電話等にも対応できる。
- (5) 指紋認証端末の接続が可能であり、パスワード漏洩などのセキュリティ面でのリスクを回避することができる。
- (6) QRコードリーダの接続が可能であり、事前予約など定期券の申込情報にQRコードを用いた運用にも対応できる。

・セキュリティ

日本鉄道サイバネティクス協議会出改札システム委員会のセキュリティ要求仕様に準拠している。

・一括発行

磁気化券専用の排出口を設けることにより、ICカード、

PET券、大型磁気化券、エドモンソン券についてそれぞれ安定した一括発行が可能となっている。

・メンテナンス性

各部をユニット化することにより交換作業が簡易化されるとともに、調整箇所の高減および調整作業も簡易化されたことにより前機種に比べメンテナンス性が向上している。



■ 図1 外観(キャビネット型)



■ 図2 外観(デスク型)

Bluetoothは米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。